

職員一覧

(R5.5.1現在)

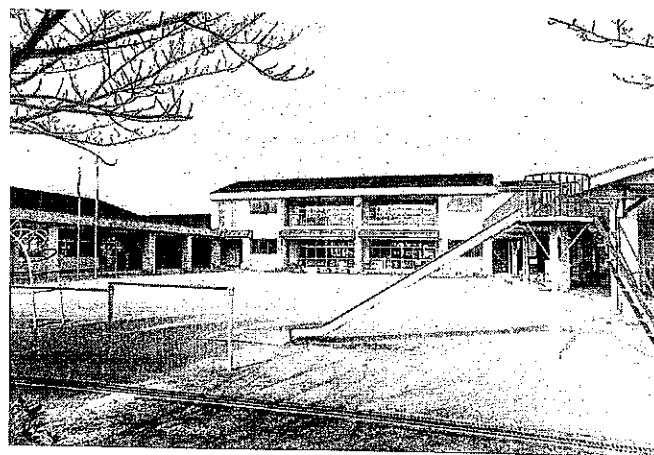
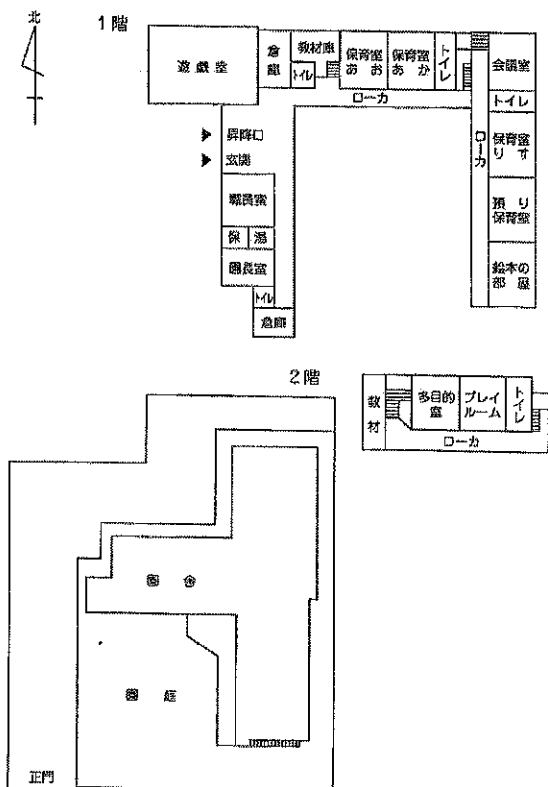
職名	氏名	担当	職名	氏名	担当
園長	北川 まゆみ		主任教諭	赤井 智子	
教諭	阿部 翔平		教諭	小田 茜	
教諭	西村 民津子		教諭	野村 佳代子	
教諭	吉岡 広美		講師	花田 百花	
講師	磯田 薫		業務員	阪口 雅直	
園医	松田 研		歯科医	岡部 泰直	
薬剤師	中野 佳子				



令和5年度

幼稚園要覧

本園平面図



広陵町立

真美ヶ丘第二小学校附属幼稚園

奈良県北葛城郡広陵町馬見北7丁目1番32号
TEL/FAX 0745-55-6240

沿革の概要

昭和61年9月4日
昭和62年4月1日
昭和63年4月1日
昭和63年10月28日
平成5年2月26日
平成6年2月25日
平成7年2月24日
平成8年2月23日
平成12年4月1日
平成14年3月26日
平成16年2月27日
平成22年10月26日
平成25年3月25日
平成31年3月24日

園舎建設起工式
広陵町立真美ヶ丘第二小学校附属幼稚園として開設
年長5歳児1学級、年少4歳児2学級編制で出発する。
年長5歳児2学級、年少4歳児2学級編制となる。
以後、平成4年度(年長2、年少1)、平成5年度(年長1、年少2)、平成7年度(年長2、年少1)3学級編制。それ以外の年度は(年長2、年少2)の4学級編制となる。
幼稚園園歌を制定する。
奈良県教育委員会より教育美術展学校賞を受ける。
教育美術振興会より教育美術奨励賞を受ける。
奈良県教育委員会より教育美術展学校賞を受ける。
教育美術振興会より教育美術奨励賞を受ける。
3年保育実施となる。
美育文化協会より奈良県団体賞を受ける。
奈良県教育委員会より教育美術展学校賞を受ける。
奈良県幼稚園教育課程研究協議会の会場園となり公開保育をする。
美育文化協会より都道府県団体賞を受ける。
美育文化協会より都道府県団体賞を受ける。

(6) 基本的な生活習慣についての重点

- ・様々な遊びや生活を通して、基本的な生活習慣や態度を育てる。
- ・幼児自ら健康で安全な行動がとれるよう、必要な習慣や態度を身につけさせたい。
- ・「早寝・早起き・あさごはん」運動から食の大切さを知らせ、正しい生活のリズムを身につけさせたい。

4. 本年度の努力点

(共通協議主題)

「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」における議論等を踏まえ、幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について

(協議主題1)

「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」における議論等を踏まえ、幼児教育の質に関する認識の共有、家庭や地域との連携の在り方について

教育方針

1. 教育目標

- (1) 本園の教育目標
 - 明るく元気な子ども。
 - 思いやりのあるやさしい子ども。
 - よく考え最後までやりぬく子ども。
- (2) 教育目標を達成するための基本方針
 - 様々な活動を通して豊かな感性を育て、創造性を培うようにする。
 - 自然や人とのふれあいなど様々な体験を通して、生活に必要な習慣や態度、豊かな心情を育てる。
 - 相手を思いやる心を育て、自己発揮と自己抑制の態度、道徳性の芽生えを培うようにする。
 - 自発的・自主的な運動遊びを楽しみ、健康でたくましい心身を育てる。
 - 体験的な活動(調べる・比べる・尋ねる)を通して、遊ぶことの楽しさを味わわせ、自立心を育て、人と関わる力を育てたい。

2. 指導の重点

- (1) 保育内容の重点
 - ・自分のしたいことを自分で選び、活動意欲を高め、自己を十分発揮できるようにする。
 - ・戸外の遊びや自然・人とのふれあいなど様々な体験を通して、豊かな心情を育てたい。
 - ・幼児自らが、その子なりのめあてをもって課題に取り組めるようにする。
- (2) 人権教育推進の重点
 - ・友達とともに過ごす楽しさや喜びを味わわせ、まわりの人たちの思いにきづいて相手を思いやる心を育てたい。
 - ・自然や身近な動植物に親しませ、生命を大切にしようとする心を育てたい。
- (3) 特別支援教育推進の重点
 - ・個別の指導計画に基づいた教育的支援を、効果的にかつ効率的に行う。
 - ・幼児の支援を必要とする状態や発達段階を考慮して、望ましい生活習慣や態度を確実に育てる。
 - ・家庭や医療・福祉等関係機関との連携を図り、健康の保持増進や、安全の確保に努める。
- (4) 環境構成についての重点
 - ・幼児期にふさわしい生活が展開できる環境づくりに努める。
 - ・子どもが安定して主体性を発揮できる環境を考える。
 - ・幼児期の発達課題に即した指導の時期と援助の方法を考える。
 - ・小学校へのなめらかな接続ができるよう環境を整える。
- (5) 遊びについての重点
 - ・経験したことや感じたことなどを話したり聞いたりして、伝え合う喜びを味わわせたい。
 - ・十分に身体を動かして遊ぶ活動を積極的に取り入れ、充実感や満足感を味わわせ健康な心と身体を育てたい。
 - ・協同して遊ぶ中で良いこと、悪いことにきづかせ、ルールを守る大切さを知らせたい。

年間行事計画

4月	始業式、入園式、家庭訪問、身体測定
5月	子どもの日お祝い会、遠足、土曜参観、検尿
6月	いちごがり、プール開き
7月	七夕まつり会、個人懇談、おたのしみ会、終業式
8月	始業式
9月	遠足
10月	運動会、消防車見学、いもほり
11月	絵画展、保育参観、かけっこ大会、交通安全教室
12月	もちつき、個人懇談、クリスマス会、終業式
1月	始業式、お正月遊び会、新入園児説明会
2月	まめまき、生活発表会
3月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式、修了式
毎月	誕生会、体重測定、避難訓練、安全点検、交通安全指導

学級編制と地区別園児数 (R5.5.1現在)

組名	りす (3歳児)	あか (4歳児)	あお (5歳児)	計
園児数	男	4	5	11
	女	2	7	6
	計	6	12	17
地区別人数	馬1 見丁北	1	0	2
	馬2 見丁北	1	0	1
	馬3 見丁北	0	1	1
	馬4 見丁北	0	0	1
	馬5 見丁北	0	2	2
	馬6 見丁北	0	2	2
	馬7 見丁北	1	2	2
	馬8 見丁北	1	0	1
	馬9 見丁北	1	1	2
	馬1 見丁中	1	2	0
	馬2 見丁中	0	2	3
	馬3 見丁中	0	0	0
	馬5 見丁中	0	0	0